

鳳寿苑だより

2019

11月号

令和元年度敬老祝賀会

空もようやく秋色を帯びてきた9月14日(土)敬老祝賀会を開催しました。
今年は入苑者の皆様 ご利用者の皆様のご長寿を心よりお祝いし、末永いご健康を願う会であるとともに、平成6年4月1日の開設以来25周年を迎えました「鳳寿苑」のために長きに亘り一方ならぬご尽力をいただいた皆様に感謝の意を奉げる会といたしました。



祝舞(施設職員 藤間楠芳)に続きホーム、ショートステイ、デイサービス、ケアハウスの最高齢者の皆様。
卒寿、米寿、傘寿、喜寿、古希を迎えられた24名の皆様に表彰状とお祝いの品をお渡しました。



短期入所ご利用者 江頭様の息子様、
歌手：織田祐輔様に2曲
ご披露していただきました。
さすが。
素晴らしいかったです。



25周年の感謝を込めて お世話になっております
甲柳原地区の区長 福山様、いつも素敵な歌を
届けてくださる 的野勝様、長年に亘り入苑者の
方々にマッサージと心のふれあいをプレゼント
してくださっているビューティー三日月の皆様の
3団体に感謝状と記念品をお渡ししました。
当日おいでになれなかった方々には後日お届け
いたしました。



苑開設から25年間
仕事に尽力してくれている
井出和子(ケアハウス)
島内桂子(ショートステイ)
原岡美香(栄養士)
職員3人にも感謝状と
記念品を。



♪的野 勝様に童謡を含めた
“楽しい歌”を
歌っていただきました。♪



「七つの子」では
“鳳寿苑のカラス”が
飛び入り参加を…

25周年記念の特別プレゼント



慈恵会
「聖華園」の職員
井上信弘様に
入苑者様の
似顔絵を描いて
いただきました

素晴らしい出来栄えにビックリ!!
皆様にとても喜んでいただきました。
実物をご覧いただけなくて残念です…



デイサービスの レクリエーション体験

10月1日(火) 牛津高校 生活経営科 生活福祉
類型 2年生の7名の生徒さんがたくさんの風
船を持って苑にいらっしやいました。



苑内の見学後
いよいよ
レクリエーションの
スタートです。



まずは
“大切な”
準備運動から



次は いぬチームとねこチームに分かれて「風船ポン
ポンリレー」です。3分の間に風船をいくつ運べるか
を競います。1回戦はいぬチームの勝利。2回戦は引
き分けとなりました。
皆さん笑顔で楽しまわいらっしやいました。



そしてみんなで〈手遊び〉です。「大きな栗の木の下
で」「もしもし亀よ」「キャベツの中から」
『キャベツの中から青虫出たよ。ピッピー。父さん
青虫〜』とても楽しいひとときでした。



最後に
プレゼントまで
いただきました。
ありがとうございました。



芦刈音頭保存会の皆様

10月23日(水) 2名の入苑者の誕生会に
芦刈音頭保存会の13名の方が来てくださ
いました。森永廣江様を代表とするこの会は
結成11年。鳳寿苑には9回来てくださ
っています。

おめでとうございます!



10月の誕生会が
始まりました。



皆様ご存知
山形県民謡
「花笠音頭」

「芦刈小唄」を
しっとり



みんなで一緒に
“有明生まれの
むつごろどん〜”

「長生き音頭」
まだまだ若い〜
まだ若い〜



「むつごろどん」「長生き音頭」では職員も
参加させていただき楽しい時間を過ごすこ
うことができました。またお待ちいたしてあります。



秋の作品展



和紙製の灯籠 可愛いフクロウ

ラベンダーの香り
フラワーポット

高齢者のインフルエンザは
重症化することがあります
流行する前のワクチン接種などが
有効です
厚生労働省のHPより



*流行前のワクチン接種が有効です
11月中に受けるのが良いと思われます



*手洗いやアルコール製剤による
手指衛生も有効です



*感染を広げないために“咳エチケット”を
心がけてください



部屋の適当 十分な休養 無用に人混みに
な湿度 バランスのとれた栄養 入らない



緑茶を飲む 緑茶でうがいをする

これらのことも心がけてください